

① ^{ぶん} ^よ 文を読みながら「あ・い・う・え・お」に○（まる）をつけましょう。

ぽけっともんすたーは、たくさんのなぞをひめたふしぎないきものがとうじょうする、あにめやげーむです。ぽけっともんすたーは、ぽけもんともよばれます。

にんげんとなかよくくらすぽけもんもいれば、やせいのぽけもんもいます。

ものがたりは、とうしょ、さとしとぴかちゅーが、ぽけもんますたーをめざしてぼうけんするすがたがえがかれていました。

ぽけっともんすたーは、せんきゅうひやくきゅうじゅうろくねんにはつばいされた、げーむぼーいのそふとである「ぽけっともんすたー あか・みどり」がもとになっています。

② それぞれの仮名の数を数えて、^{かな} ^{かず} ^{かぞ} 数字を書きましょう。

あ	い	う	え	お
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

③ ^{なに} 何について書かれた文でしたか？^{おし} 教えてください。



..... 折り線

【子供向け】文章 - ひらがな版：仮名拾い（かなひろい）課題プリント その5 - あ行編

答え ② あ：3 い：8 う：7 え：1 お：0

③ ポケットモンスター（ポケモン）について書かれた文。など